

平成24年 住吉神社例大祭

2012年8月3日～6日 20120708

平成24年大祭作業スケジュール 佃住吉講

- 7月 1日(日) 午前八時 祭礼本部設置
- 7月 7日(土) 午後五時 役員会 午後六時 総寄合
- 7月 8日(日) 早朝(07:30) 御祓い 大幟柱掘出し
- 7月 22日(日) 囃子殿、獅子小屋、山車小屋建設
- 7月 28日(土) 午後五時 役員会 午後六時 総寄合
- 7月 29日(日) 08:00 大幟柱建立、大神輿、獅子頭蔵出し
- 8月 3日(金) 09:00 10:00 大幟旗揚げ
14:45 大神輿 清祓い
- 8月 7日(火) 13:00 大神輿蔵入れ
- 8月 12日(日) 08:00 大幟柱降ろし
- 8月 19日(日) 08:00 大幟柱埋設

住吉神社 祭礼行事日程

- 8月3日(金)
- 08:30 御旅所大祭式(勝どき4丁目)
- 11:00 大祭式
- 14:45 大神輿清祓い 御飯屋にて
- 17:00 大幟旗一斉に揚げる(6本)
- 18:00 手打ち式 出発 19:00 本社到着参拝式
佃住吉講・連合睦会・連合町会

- 8月4日(土)
- 09:40 獅子頭清祓い
- 10:00 獅子頭宮出し 三部、一部、二部の順で行う
- 11:00 獅子頭・各町神輿連合渡御 佃1丁目出発
- 16:00頃佃1丁目帰着後町内巡行の後納める
- 20:00 宮神輿御霊移し(遷霊祭)

- 8月5日(日)
- 05:30 出社祭
- 06:00 宮神輿 宮出し 船渡御(07:00頃出発船予定)
- 06:40頃海上祭 リバーサイド佃公園側テラス(出発場)
- 08:00頃着船 年番一部(08:10～09:30)
小休祭(09:30～09:50)
二部(09:55～10:55)
三部(11:00～12:00)

- 12:10 宮神輿御旅所渡御
- 14:20 御旅所到着

- 8月6日(月)
- 15:00 大神輿各部分併にて担ぎ佃一丁目巡行
- 16:30 神輿御飯屋へ納める
- 18:50 住吉講本部前集合(世話人・大若衆)
- 19:20 宮神輿佃2丁目まで出迎え神社に納める
宮入後御霊移し

8月3日 金曜日

- 各町内神輿の修祓式 各御飯屋にて
- 14:45 佃1丁目
- 15:00 新佃(祭礼時には佃2丁目、3丁目合同)
- 15:15 月島一之部
- 15:30 月島二之部
- 15:45 月島三之部
- 16:00 月島四之部
- 16:15 勝どき地区(二号地)
- 16:30 晴海地区
- ※新佃御飯屋は清澄通り(佃2-19～20)
- 18:00 連合睦勝どき御旅所集合
- 18:10 御旅所出発、西仲通りを通り、本社へ
- 19:30 神社境内にて宵宮祭
手打ち、住吉講、連合町会、連合睦会

8月4日 土曜日

- 勢揃い、連合渡御、各町内神輿(大、小)住吉神社に向け各地出発 清澄通りを進行する。
- 6:00 一番太鼓 新佃(時間厳守)
- 6:30 祭礼委員他記念撮影お飯屋前 正装と町内浴衣
※連合渡御は清澄通りを進行し、佃小橋付近に集結
大祭式後、勝どき御旅所へ巡行
各神輿は西仲通りを進行する。
- 9:20 晴海神輿、二号地神輿出発(二号地は勝どき)
- 9:20 四之部神輿、出発
- 9:30 三之部神輿、出発
- 9:40 二之部神輿、月島橋を二号地先頭で出発
- 9:50 一之部神輿、出発
- 10:00 新佃神輿、出発 町内神輿神社に勢揃い
- 10:00 神社境内にて三部が獅子頭の宮出し
一部、二部の順(3地区交代制)
- 11:00 獅子頭も御旅所に向け出発
- 11:30 集結した町内神輿、勝どき御旅所に向け出発
※佃小橋から佃2丁目交差点下を右折、先頭神輿(新佃神輿)の先に位置して進行し、露払いをし、西仲通りを進行する。工事中の西仲橋を迂回。
この進行について先頭に木遣り、高張などが獅子頭をはさんで豪華につきます。
※各町内神輿は佃2丁目信号下を右折、西仲通り方向へ
- 12:00 新佃島こども神輿は途中からUターンして町内へ
- 12:30 各町内神輿、西仲通りで休憩昼食(新佃は四之部角付近)
- 13:00 獅子頭 御旅所に到着 帰路は東仲通り
- 13:30 各町内神輿、御旅所に向け出発
- 14:50 各町内神輿、御旅所到着(勝どき4-13)、手締式
※獅子頭はこの地より再び東仲通りを通り、朝潮大橋下を横切り佃3丁目から佃大通りを通り佃1丁目に向かう。盛大に担いで、その後町内を一巡の後、神社に帰着。小屋に安置
- 15:00 各町内神輿、自町会に向け出発。帰路に
※月島橋を渡り右折、東仲通りを進行する。休憩なし。
- 16:00 新佃神輿、新佃に到着 獅子頭も佃帰着予定
- 18:30 新佃神輿、御旅所よりそのまま。佃2丁目を巡行し、この時間終了。
- 20:00 神社境内にて宮神輿(本社神輿、通称八角神輿)の神霊入れ(荘厳なものです)
※佃1丁目内ではお神楽、庭園など賑やか
※佃囃子は生演奏です

後藤薬店 制作著作

この予定表は、佃・新佃島(佃二～三丁目)を中心に個人独自の取材により作成したものであり、正式なものではありませんので、目安とお考え下さい。
また、実際には、予定表通りには行われない事、多少前後する事、間違いもあるかも知れません。予め御了承下さい。
祭礼には想定外の事態も考えられますので、ご見物の方も暑さ対策等、充分ご注意ください。
予定表は加筆修正する事があります。ご注意ください。

8月5日 日曜日

- 宮出し(本社神輿)住吉神社境内(宮元)
※勇壮活発な宮出しで、鉢巻きの中に祝儀を包み
そのお賽銭を投げ、飛び付いて担ぐのが見事です(必見)
- 5:30 出社式
- 6:00 宮神輿宮出し、船渡御(潮に依り時間変更)
(3地区が交代制で、今年は一が担当)
※神社より宮出しされた宮神輿は、参道より鳥居をくぐり、先に完成した住吉小橋を渡り、佃公園へ。(06:45頃 リバーサイド佃公園テラス到着)
灯台下石段より、船渡御に出发(7:00)。
御座船他(守護船)4艇。(8:00帰着)
笛、太鼓、幟など賑やかに飾り、祭礼船は勝どき橋より晴海運河を通り、相生橋より出発点に戻り陸揚げの後、公園内、佃小橋を通り佃1丁目を巡行する。尚、晴海沖で海上祭を行う
※揃いの浴衣で美しいスタイル(写真撮影向き!)
- 8:10～9:30 宮神輿、年番一部
- 9:30～09:50 小休祭はこの時間内に執り行う
- 9:55～10:55 宮神輿、二部(佃大橋側)
- 11:00～12:00 宮神輿、三部(佃小橋手前)
- 12:10 宮神輿、御旅所へ渡御(コースは例年通り)
※先頭に高張、木遣り、太鼓、神官、社名旗、宮神輿、宮司、祭礼委員、大若衆、世話人の順序で続きます。今年は馬二頭が付きまます
- 12:50 佃2丁目交差点を右折、西仲通りを進行する
※町内通過の際は、拍手でお見送り下さい
- 14:20 宮神輿、勝どき御旅所に到着
- 14:30～16:00 宮神輿、晴海地区渡御
- 16:10～18:50 宮神輿、勝どき地区渡御(二号地)
- 20:00 宮神輿、二号地お旅所安置

新佃島神輿、こども神輿及び山車巡行

- ※祭礼期間中、佃2丁目・3丁目全ての町内を巡行する
コースについてはご確認下さい(睦本部にて)
- 9:00 御飯屋出発、町内巡行
※町内各所にて随時奉仕を受けながら小休止
- 12:00 町内巡行、午前の部終了 都営棟前にて休憩
- 12:50 佃2丁目信号下にて、本社神輿の渡御を拍手で見送る
- 13:00 午後の部、町内(リバーサイド21地区は午前)巡行
- 18:30 巡行終了。御飯屋安置



写真は昭和34年頃の船渡御

8月6日 月曜日

- ◎本社宮神輿町内渡し、各町内巡行
- 9:00 新佃神輿、山車町内巡行
- 12:00 町内巡行終了
- 宮神輿渡御
- 9:00～10:10 勝どき豊海地区巡行(二号地)
- 10:10～12:00 四之部地区巡行
休憩12:00 西仲通りにて小休止 四之部
- 13:00～14:30 三之部地区巡行
- 14:30～16:00 二之部地区巡行
- 16:00～17:30 一之部地区巡行
- 17:30～19:20 新佃地区巡行(睦のはんでん着用のこと)
- ◎最初、町会役員により担がれ、月島機械社より一般会員と交代される。
これは見ものです! 是非御覧下さい!
- ※月島機械横、地下鉄出入口(6番)前より清澄通りを横切り、3丁目を左折、堤防先を左折、再び清澄通りを横切り、佃2丁目信号下で担ぎ手を世話人と交代する
18:30 交代して150m進む(佃1丁目との境まで)
- 19:00 佃1丁目住吉講に引継ぎ終了後、新佃行事終了
※町内渡しの場所は全て西仲通り側にて行う!
- ※新佃の町内渡しは最終コースとなり、前地区から遅れることにより大混雑が予想されますので、リーダーの指示のもと巡行されるよう注意されたい。
- ※宮神輿は、お賽銭を出して担ぐもの。ご祝儀をお忘れなく。とても美しいものです。平成23年製です。

佃1丁目行事 8月6日 月曜日

- 15:00 町内大型神輿各部(一、二、三部)合同にて町内巡行
- 17:00 町内神輿、御飯屋納
- 18:50 世話人、大若衆、住吉講
- 19:20 宮神輿、佃2丁目まで出迎え、神社に納める。
世話人の方々により進行
- 20:30頃 宮入後、御霊移し
これで3日間の大祭行事は終了する

住吉神社は正保三年(1646)からの歴史を持つもので、平成15年は江戸開府400年を迎え各地で盛大な祝典が催されました。それぞれの地域と住民が大祭を祝い運営しているものです。

住吉神社宮神輿、通称八角神輿は、中央区民有形民族文化財です。天保9年(1838)に芝大門通りの万屋利兵衛によって納められたそうです。昨年新調された八角の神輿は、関東では珍しく東京ではここだけです。また、海中渡御のため気密性が高められた貴重なものです。夏の祭礼の為撒水を多くいたしますので、カメラ・貴重品のご注意ください!

また、宮神輿を高所から見下ろす事は厳禁です。
※「宮出し」は、住吉神社境内で、ご祝儀をおひねりにして鉢巻の中に止め、号令一下突進しお賽銭を上納して、宮神輿及び獅子頭を担ぐもの。その姿は他では見られない勇壮活発で豪華絢爛、見事なものです。
神輿の先棒、獅子頭の鼻先は、特に男の誇る位置と見受けられます。撮影ポイントです。

◎無断複写を禁ずる
制作著作 佃二丁目 後藤薬店